

奈っ自慢子

子どもたちに身に付けさせたい力

主体性： **さ**気つく → **か**考える → **う**動く

自立貢献：自分のことは自分で言い、人のために行動する

奈留小中学校 学校通信 6月号 文責 校長 寺脇 秀司
http://narusho-chu.tn.goto-tv.ne.jp 奈留小中で検索

校訓
教育目標

なせばなる なさねばならぬ なにごとも ならぬは人の なさぬなりけり
夢・実現 ~自ら学び 自ら生き方を切り拓き 夢を実現する児童生徒の育成~
3つの力【つながる力】【わかる力】【えがく力】 7つの力 団挨拶 一生懸命 動く 笑顔 困りやいり 考える 気づく

6月

本校では子どもたちの表現力向上を目指し、俳句や短歌を創作しています。
息合わせ 勝利をつかめ 奈留魂 島の希望を 背中に乗せて 2年窄中 玲央

奈っ自慢子 大活躍! 市中総体 (球技・武道) バドミントン男子 団体連覇

やったー



結果は下記の通りです。

【バドミントン競技】

男子団体	優勝	奈留中学校
男子シングルス	優勝	窄中 玲央
	準優勝	原塚 琉巳
男子ダブルス	優勝	黒岩 翼
		谷内 航
	準優勝	城山 海響
		夏井 海聖
女子シングルス	優勝	葛島 野乃香
	準優勝	田中 星那

【柔道競技】

男子55kg級	準優勝	白浜 黎穂
---------	-----	-------



奈留中学校 バドミントン部

5月26日(日)五島市中総体球技・武道大会が開催され、奈留中学校からバドミントン男女、柔道男女、剣道男子が出場し、奈っ自慢子の活躍が見られました。

今年のバドミントン男子は、昨年度長崎県中学校新人大会団体で準優勝した実力を発揮し、団体、シングルス、ダブルスともに圧勝し、県大会への出場権を確実に獲得しました。

女子はシングルスのみ出場になりましたが、決勝は奈留中同士の対決で県大会への出場権を獲得しました。

中には苦しい試合もあったようですが、逆境に立っても負けない精神力やあきらめない気持ちが毎日の本気の練習から育っていると顧問の先生方も手応えを感じているようです。

柔道では、普段の学校生活では見られない、必死の形相で戦う姿が印象的でした。中には3分間の制限時間では勝負がつかず、6分近く戦う試合もあり、あきらめない気持ちが伝わってきました。

剣道部は1年生男子2人が個人戦に出場し、上級生相手に持てる力をすべて発揮してくれました。中総体に先立って行われた激励会で、呼名された時の2人の返事がすばらしく、「ハイッ」のことは1つで人を感動させることを実感しました。

本校ならではの小学生応援



中総体球技・武道大会と陸上大会の選手激励会の折、小学生が工夫した応援を行ってくれました。上記の写真は球技・武道大会の時の応援の様子です。ランドセルを使って、「ぎばれ奈留中」と書かれていました。陸上大会の応援は、楽しい漫才や感動的な替え歌を披露し、中学生のやる気スイッチをONにしてくれました。小学生のみなさん。ありがとうございました。おかげさまで好結果につながりました。

陸上大会合言葉

スマッシュ ユア レコード
SMASH YOUR RECORD

陸上大会の奈留中学校の合言葉は「スマッシュ ユア レコード」(目指せ!自己新記録)でした。選手全員が練習で出した記録よりも0.1秒でも速く走り、1cmでも速くへ「跳ぶ」「投げる」という目標です。

ライバルは「自分自身」多くの選手が自己新記録を出し、目標を達成しました。

特にリレー競技での活躍がめざましく、2年男子リレーが2位、共通女子リレーが3位に入賞しました。リレーは最近の日本男子チームの活躍が報道されていますが、飛び抜けた選手がいなくても、4人が力を合わせ、つながることで大きな力を発揮するところが魅力だと思います。

本校の中2男子は5名、本校中学女子は8名という少人数ですが、相手のことを思う「思いやりバトン」で見事な好成績を収めました。まさに校訓「なせばなる」を実行してくれました。

今回の活躍は子どもたちの自己新記録を出したいという強い思い、先生方の指導、保護者の方々の応援が1つになって実現したものだとうれしく思います。

選手みなさん!よく頑張りました。結果は下記の通りです。

(男子)

2年 400mR 2位 (窄中・原塚・夏井・城山)
 共通 走幅跳 3位 白浜 黎穂
 2年 100m 4位 原塚 琉巳
 共通 400m 3位 白浜 黎穂
 1年 1500m 5位 佐藤 聖樹
 2年 1500m 5位 窄中 玲央
 3年 1500m 6位 谷内 航

共通400mR 5位 (谷内・原塚・黒岩・白浜)
 男子総合6位 23点(1位が6点6位が1点)
 みんなのがんばりの結晶です。

(女子)

共通 400mR 3位 (葛島・松村・田中・白浜)
 3年 100m 6位 白浜 黎來



共通女子400mリレーでの快挙
 相手のことを考えた「思いやりバトン」の一コマ



2年男子・共通男子の美しいバトンパス

お知らせ

先日2次案内をお配りしましたが、6月18日(火)より「奈っ自慢子の心を見つめる」教育週間が始まります。学校開放週間として子どもたちのがんばりを多くの保護者や地域の方々にご覧いただきたいと思ひます。

多くの方々に足を運んでいただければと思ひますので、よろしくお願ひいたします。

小学生の取組紹介



小学1・2年生の町探検の発表会がありました。大きな声で「一生懸命」発表していました。



前期集会が行われ、小学2年生がテントウムシやバッタの様子を観察して書いた、観察文を絵とジェスチャーで工夫して発表していました。たとえも使ってわかりやすい発表でした。

校長の随想(ずいそう)

私も五島市中体連(当時は下五島中体連)で育てていただいた一人であるが、当時の陸上大会は小学校のグラウンドに200mトラックを書いて、県大会の予選を行っていた。梅雨時期のこの大会は雨天のため延期されることが多く、中学1年生の時は約1ヶ月近く延期され、授業にも集中できなかったことを思い出す。このような経験をした者にとって、雨天でも開催できる全天候型の競技場が五島市に完成したことは夢のような出来事である。五島の海をイメージした青いタータン(合成ゴムを固めたものを敷いた走路)の上を同じ青のユニフォームを着た奈留中学校の子どもたちが伸び伸びと駆け抜けていた。奈留に来て良かったと実感したさわやかな1日だった。今回も奈留海上タクシー様にお世話になりました。いつもありがとうございます。